

「ことばの教育」全体計画

めざす子ども像
 ①資質・能力を身に付け、主体的に学び続ける子供
 ②自分の良さを知り、協働できる子供
 ③基本的な生活習慣を身に付け、健康や体力を増進する子供

児童の実態
 ○児童同士が良い所を見つけ合い、よりよい生活や人間関係を築こうとする態度が育ってきている。
 ○上級生は、下級生に対して思いやりのある声かけをすることができる。
 ○まじめで、ほとんどの児童がルールを守って生活できるが、主体的に活動する児童はまだ少ない。

保護者の願い
 ○学力・徳育・体力をつけてほしい
 ○健康で安全な学校生活を送ってほしい。

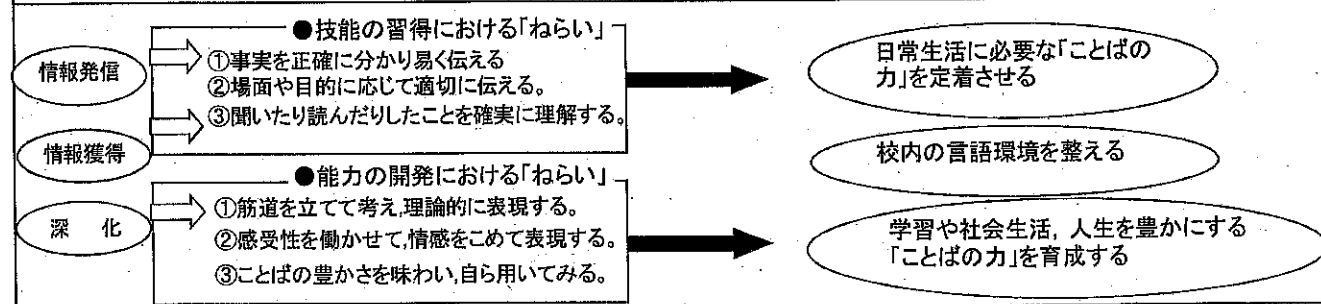
学校教育目標
 夢や目標をもち、主体的に学び続ける児童の育成

学校経営目標
 重点施策1 基礎学力を身につけるとともに、情報を活用し課題解決する児童の育成。
 (1)情報教育の推進
 (2)個別支援の充実を図り、基礎・基本の学力の向上
 (3)特別支援教育の充実
 重点施策2 自らの課題をもち、たくましく健やかな体をつくらうとする児童の育成。
 (1)握力・走力の向上
 (2)基本的な生活習慣の確立
 (3)防災教育の推進
 重点施策3 あこがれをもち、チャレンジすることを通して、自信をもつ児童の育成。
 (1)児童会の活性化を図る。
 (2)幼保小中高の連携の充実
 (3)当たり前のことが当たり前にでき、自信をもった児童を育てる。
 重点施策4 家庭や地域との連携を進め、特色のある信頼される学校づくり。
 (1)保護者・地域連携の充実
 (2)地域に貢献する児童の育成
 重点施策5 学校における働き方改革の推進
 (1)業務改善
 (2)勤務時間自己管理の推進

関係法規等
 日本国憲法
 教育基本法
 学校教育法
 学習指導要領
 令和3年度広島県教育資料
 広島県の「ことばの教育」がめざすもの

「ことばの教育」がめざすもの
 ○技能の習得
 「聞く」「読む」「話す」「書く」
 ・事実を伝える。
 ・場面に応じて伝える。
 ・情報を理解する。
 ○能力の開発
 「考える」「感じる」「表す」
 ・考えを伝える。
 ・気持ちを伝える。
 ・豊かなことばで伝える。

「ことばの教育」の重点的な取り組みの方向



教科等で育成したい「ことばの力」(○「技能の習得」)

| 教科 | 低 学 年 | 中 学 年 | 高 学 年 |
|------|--|---|--|
| | ○順序を考えて □相手に応じて | ○中心を明確にして □相手や目的に応じて | ○組み立てを考えて □目的や意図に応じて |
| 国語 | ○身近な相手に、経験したことや想像したことを時間や事柄の順序を考えながら話す、書く。 ○順序を意識し、相手が知らせたいことを、相槌を打ったり聞きなおしたりしながら聞く。 ○時間や事柄の順序を考えながら、あらすじをとらえて読む。 □絵や写真を見て思考を膨らませながら読む。 | ○相手や目的に応じ、伝えたいことを選び、中心を明確にして話す、書く。 ○話の中心に気をつけて、自分の考えとの共通点や相違点を考えながら聞く。 ○中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え読む。 □叙述を基に場面や情景を想像して読む。 | ○目的や意図に応じて、自分の考えを効果的な組み立てで話す、書く。 ○話し手の意図を掴み、組み立てに注意しながら聞く。 ○目的や意図に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえて読む。 □自分の立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合う。 □登場人物の心情や場面についての描写を味わいながら読む。 □事象と感想、意見の関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらかく。 |
| 社会 | | ○地域の社会的な事象や資料で調べたことを工夫して表現する。 | ○社会的な事象や各種の基礎的な資料により、調べたことを目的に応じた方法で表現する。 |
| 算数 | ○数の意味や表し方について理解したことを、具体物や式や図で表したり、順序良く説明する。 | ○問題文、式、図の関係を明らかにしながら自分の考えを表現したり、説明したりする。 | ○数量の関係を式で表したり、その関係を説明したりする。 |
| 理科 | | ○観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果をわかりやすく表現する。 | ○観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に表現する。 |
| 生活総合 | ○具体的な活動や体験で感じた思いや感じたことを、順序に気をつけて表現する。 | ○活動の中で体験したことを、中心を明らかにして表現する。 | ○活動の中で体験したことを、組み立てを考えながら表現する。また、相手を意識しわかりやすく伝える。 |
| 音楽 | ○音楽を通して感じた楽しさを、大きな声で歌ったり、素直に表現したりする。 | ○音楽から感じたことをやイメージしたこと、楽曲について調べたことをわかりやすく表現する。 | ○音楽から感じたことやイメージしたこと、その音楽のよさを理解し、豊かに表現する。 |
| 図画工作 | □造形活動を通して、自分たちが表現したかった気持ちや楽しさについて、相手にわかるように伝えあう。 | □つくりたい物の美しさや用途を考えて構想したり、よさやおもしろさで共感したことを話し合ったりする。 | ○表現意図や周りの様子に関連付けながら表し方を工夫したり、選んだ作品などを友人にわかりやすく紹介したりする。 |
| 体育 | ○活動を通しての思いや考えを周りの人に伝える。 | ○活動を通して、見たことや感じたこと、思いや考えをわかりやすく伝える。 | ○活動を通して、見たことや感じたこと、思いや考え、自分のイメージをいろいろな表現方法でわかりやすく伝える。 |
| 道徳 | □気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心がけて明るく接する。 | □礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接する。 | □時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。 |